

6月25日(水)

今週に入り、梅雨が戻ってきたようで雨の日が続いていました。子供たちが楽しみにしていたプールも、2日間中止となってしまいました（もちろん、プールが苦手な子もいますが…）。

しかし、今朝は雨が降っておらず、体育担当の先生が朝一番でプールの状況（気温、水温、水質、周辺環境など）を確認し、予定通り水泳学習を実施することになりました。登校時、子供たちが一番多く口にしていた言葉は「今日って、プールある？」でした。「今日は大丈夫だよ。お待たせしました。しっかり楽しんでね」と声をかけました。

1・2校時は5・6年生、3・4校時は3・4年生の水泳学習でした。今季初めての水泳学習ということで、事前に教室で諸注意を説明しておきました（以前はプールサイドで全体指導をしていましたが、暑さ対策のため、日陰の少ないプールサイドでの時間を短くしています）。私も水着に着替えて、子供たちと一緒にプールに入りました。

1・2校時の5・6年生が、今季の北山小学校の“トップバッター”です。1年ぶりの水泳学習に、子供たちの気持ちも高まっていました。まずは、子供たちが「地獄のシャワー」と呼ぶ冷たいシャワーからスタート。最初はためらっていたものの、覚悟を決めてシャワーへ突入。「ひえー、冷たい！」というお決まりの声があちこちから聞こえてきました。私も最後のグループの子供たちと一緒にシャワーを浴びましたが…その気持ち、よくわかりました。

その後は、入水の約束、ドリル練習、グループ練習（クロールのバタ足）と進み、最後は「ひっくりカンカン競争」で締めくくりました。これは、プールサイドに立てた紅白の空き缶を、自分のチームの色にするためにひっくり返していく競争です。久しぶりの水泳学習でしたが、子供たちに感想を聞くと、みんな「楽しかった！」と答えてくれて安心しました。

続いて、3・4校時は3・4年生の番です。私は水着のまま一度校長室に戻って小休止し、再びプールへ向かいました。プールに着くと、4年生はすでにシャワーを浴びてプールサイドに座って待機していました。さすがです。後から来た3年生も、その姿を見て気持ちが引き締まったようでした。

シャワーの反応は、6年生も3年生も変わりません。とても子どもらしくて、微笑ましい光景でした。私も一緒に浴びましたが、気温が上がっていたので気持ちよく感じました。

5・6年生の授業と違う点は、①水位を下げていること、②給水タイムを多く取っていることです。子供たちの発達段階に応じた安全面をしっかりと考慮したプログラムで進めました。途中で『シンクロの練習』や、『凍り鬼』などの遊びも取り入れ、初回の水泳学習を楽しく過ごしました。3・4年生の子供たちも、素敵な笑顔で「楽しかった！」と言ってくれました。

これからも、子供たちの安全と健康に十分配慮しながら、水泳学習を進めていきたいと思っています。